

● 本教材と高等学校学習指導要領（平成 30 年告示）及び解説との関連

- 【解説】 総則編 第 3 章 教育課程の編成 / 第 1 節 高等学校教育の基本と教育課程の役割 / 2 生きる力を育む各学校の特色ある教育活動の展開(第 1 章総則第 1 款 2) / (2)豊かな心(第 1 章総則第 1 款 2 (2)) / ④ 道德教育を進めるに当たっての留意事項(第 1 章総則第 1 款 2 (2) の 4 段目)

イ 豊かな心をもつ 豊かな心とは、(略) 他者との共生や異なるものへの寛容さをもつなどの感性及びそれらを大切にすることである。道德教育は、生徒一人一人が日常生活においてこのような心を育み、生きていく上で必要な道徳的価値を理解し、様々な体験や思索の機会を通して、自分自身に固有の選択基準ないし判断基準を形成していくことができるようにしなければならない。

エ 平和で民主的な国家及び社会の形成者として、公共の精神を尊び、社会及び国家の発展に努める(略) 平和で民主的な社会は、国民主権、基本的人権、自由、平等などの民主主義の理念の実現によって達成される。これらが、法によって規定され、維持されるだけならば、一人一人の日常生活の中で真に主体的なものとして確立されたことにはならない。それらは、一人一人の自覚によって初めて達成される。

- 第 2 章 各学科に共通する各教科 / 第 2 節 地理歴史 / 第 2 款 各科目 / 第 3 歴史総合 / 3 内容の取扱い

(略) 北方との交易をしていたアイヌについて触れること。その際、(略) アイヌの文化についても触れること。

- 【解説】 地理歴史編 第 2 章 地理歴史科の各科目 / 第 3 節 歴史総合 / 2 内容とその取扱い / B 近代化と私たち / (2) 結び付く世界と日本の開国

(略) アイヌについては、北東アジアに広い貿易ネットワークを構築していたことなどについて触れるとともに、「アイヌ民族を先住民族とすることを求める決議(略)」(略)を踏まえ、先住民族として言語や宗教などで独自性を有するアイヌの人々の文化についても触れる。

- 第 2 章 各学科に共通する各教科 / 第 3 節 公民 / 第 2 款 各科目 / 第 1 公共 / 2 内容 / C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち

地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見だし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述すること。

- 【解説】 芸術編 音楽編 美術編 第 1 部 芸術編 / 第 2 章 各科目 / 第 1 節 音楽 1 / 3 内容 / B 鑑賞

生徒が我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関する知識を習得することは、我が国や郷土の伝統音楽それぞれが固有の特徴をもち、その特徴が、演奏される場の状況、我が国の自然や風土、そこで育まれた美意識などに根ざしていることを理解することにつながる。また、本事項の学習は、グローバルな視点をもつ人材として成長していくことに寄与するものである。

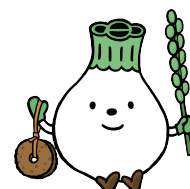
- 【解説】 家庭編 第 1 部 各学科に共通する教科「家庭」 / 第 2 章 家庭科の各科目 / 第 1 節 家庭基礎 / 2 内容とその取扱い / B 衣食住の生活の自立と設計

(略) 地域の気候や風土で培われた伝統的な衣服に関心をもつことができるよう、例えば、北海道のアイヌのアットゥシや沖縄の紅型等を取り上げて各地に伝わる伝統的な衣文化を題材に指導することも考えられる。

※第 2 節 家庭総合 / 2 内容とその取扱い / B 衣食住の生活の科学と文化にも、同様の記載あり。



## ● 本教材のチャプター一覧



※YouTube のサイトで再生するとチャプター頭出しの機能が使えます。mp4 動画ファイルではチャプター機能は使えません。

チャプター	詳細	時間	開始～終了
イントロダクション	現代のアイヌ民族	1:49	0:00～1:49
チャプター 1	受け継がれていく豊かな文化	6:09	1:49～7:58
	アイヌ語と私たちの暮らし		
	アイヌ民族の精神文化(世界観)		
チャプター 1 の問い	「本教材のなかの問い一覧」参照	0:40	7:58～8:38
チャプター 2	アイヌ民族と北方の交易	3:39	8:38～12:17
	和人との関わり～交易の活発化～		
	コタン（集落）の生活		
チャプター 2 の問い	「本教材のなかの問い一覧」参照	0:10	12:17～12:27
チャプター 3	和人との関わり～松前藩の交易独占～	6:43	12:27～19:10
	和人との関わり～武士との交易～		
	和人との関わり～和人への対抗～		
	幕府に献上される蝦夷錦		
	和人との関わり～支配儀礼としてのオムシャ～		
	和人との関わり～商人の交易・雇用～		
チャプター 3 の問い	「本教材のなかの問い一覧」参照	0:10	19:10～19:20
発展的な問い「共生社会の実現」	「本教材のなかの問い一覧」参照	0:37	19:20～19:57

## ● 本教材活用例：学習指導案およびワークシート

本教材の学習指導案およびワークシートがダウンロードできます（「歴史総合」「公共」）。  
学習指導案に本教材とワークシートの具体的な使用例が記載されていますので、本教材と合わせて  
ご活用ください。（URL：<https://kyozai.nam.go.jp> ※ID・パスワードが必要です）

教科	学習指導要領	問い
歴史総合	A 歴史の扉（歴史と私たち）	「オムシャ図」から、和人とアイヌとのどのような関係が読み取れるだろうか
歴史総合	B 近代化と私たち	アイヌ民族は、現在のような国境のない時代において、交易でどのようなものを取引し、和人から得た交易品をどのように使っていたのだろうか
公共	B 主として法に関わる事項	アイヌ民族に関する法律は、どのような内容として変遷してきたのだろうか
公共	C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち	多様な民族の歴史や文化を尊重し合う社会の実現のために、私たちができることは何か

- 本教材は、総合的な探究の時間などでアイヌ民族に関する題材を取り扱う場合や、ウポポイ訪問の際の事前学習にもご活用いただけます。

## ● 本教材のなかの問い一覧

本教材には授業で使える「問い」を各チャプター毎に設定しています。  
(問い無しの動画だけをご覧になりたい場合は「中学校向け動画」をご利用ください)

チャプター	問いの内容
チャプター 1 の問い (7:58～8:38)	かつて、アイヌ民族は何を生業とし、どのような社会を形成したのだろうか<歴史総合>
	アイヌ民族は、身近な動植物を含め、自然環境をどのように捉えてきたのだろうか<歴史総合>
	アイヌ民族に関する法律は、どのような内容として変遷してきたのだろうか<公共>
	アイヌ民族の歌や、動物を擬態したり、刀剣や弓矢を使って行う踊りは、どのようなことを表現しようとしているのだろうか<音楽Ⅰ>
	言語や芸能（歌や踊りなど）の視点でアイヌ文化を継承する場合、において、どのような方策が考えられるだろうか（国や個人それぞれの立場から考察してみよう）<音楽Ⅰ>
チャプター 2 の問い (12:17～12:27)	アイヌ民族は、現在のような国境のない時代において、交易でどのようなものを取引し、和人から得た交易品をどのように使っていたのだろうか<歴史総合>
	なぜアイヌと和人は対立するようになり、コシャマインの戦いが起こったのだろうか<歴史総合>
チャプター 3 の問い (19:10～19:20)	なぜ「蝦夷錦」とよばれている衣服は、中国(清)の役人服と似ているのだろうか<歴史総合>
	「オムシャ図」から、和人とアイヌとのどのような関係が読み取れるだろうか<歴史総合>
発展的な問い 「共生社会の実現」 (19:20～19:57)	日本とロシアによる国境画定はアイヌ民族にどのような影響をもたらしたのだろうか<歴史総合>
	同化政策はどのように推進され、アイヌ民族は独自の言語や文化をどのように継承しようとしたのだろうか<歴史総合>
	多様な民族の歴史や文化を尊重し合う社会の実現のために、私たちができることは何か<公共>
	アイヌ民族の文化を現代に継承していく場合、どのような方策が考えられるだろうか（国や個人それぞれの立場から考えてみよう）<総合的な探究の時間>

## ● (公財) アイヌ民族文化財団のウェブサイトのご紹介

公益財団法人 アイヌ民族文化財団のウェブサイトではアイヌ文化を紹介するコンテンツをご用意しております。  
本教材のなかの問いへの答えを探す際など、生徒の興味関心・学習状況に合わせてご利用ください。

公益財団法人 アイヌ民族文化財団 ▼ <https://www.ff-ainu.or.jp/index.html>

アイヌ文化全般について知りたい

▶ アイヌ文化ポータルサイト [https://www.ff-ainu.or.jp/web/potal\\_bunka/index.html](https://www.ff-ainu.or.jp/web/potal_bunka/index.html)

アイヌ語について知りたい

▶ アイヌ語ポータルサイト [https://www.ff-ainu.or.jp/web/potal\\_site/index.html](https://www.ff-ainu.or.jp/web/potal_site/index.html)

URLは2023年3月時点のものです。

公益財団法人アイヌ民族文化財団は「アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律」に基づき、国の指定を受け「民族共生象徴空間（ウポポイ）」の管理運営を担うとともに、アイヌ文化の振興等に関する各種事業を実施しています。

民族共生象徴空間（愛称：ウポポイ）は、アイヌの歴史・文化を学び伝えるナショナルセンターです。  
国立アイヌ民族博物館は、先住民族であるアイヌの尊厳を尊重し、国内外にアイヌの歴史・文化等に関する正しい認識と理解を促進するとともに、新たなアイヌ文化の創造及び発展に寄与することを理念としています。

民族共生象徴空間（ウポポイ） <https://ainu-upopoy.jp/>

国立アイヌ民族博物館 <https://nam.go.jp/>

北海道白老郡白老町若草 2 丁目 3 番 1 号

